

第 25 回マクロ・コンファレンス論文募集のご案内【10 月 6 日まで締切延長】

皆様

益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第 25 回マクロ・コンファレンスを 2023 年 11 月 18 日（土）、19 日（日）に対面形式で開催いたします。会場は大阪大学中之島センター10F・佐治敬三メモリアルホールです。

報告をご希望の方は、下記の Google フォームより報告希望の論文を **10 月 6 日（金曜日、日本時間）** までにご投稿ください。お申し込みの際には、希望討論者を 2 名ご推薦のうえ、フォームにご記入ください（事前に本人の承諾を取っていただく必要はありません）。

<https://forms.gle/MzZcRBkL9SAq8c4G7>

なお、Google フォームからの論文投稿には Google アカウントが必要です。同アカウントをお持ちでない方は、4 人のプログラム委員（下記参照、**4 人全員に一斉送信**）に、報告希望の論文をメールの添付ファイルでお送りください。ご推薦いただく希望討論者（2 名）はメール本文にご記入ください。

投稿された論文についてはプログラム委員が採否を検討します。採択の有無は 10 月 18 日（水）頃までにお知らせいたします。

フルペーパーの提出が望ましいですが、10 ページ程度の要旨でも可とします。ただし、その場合は、4 人のプログラム委員および討論者宛にフルペーパーを 11 月 10 日（金曜日、日本時間）までにご提出ください。

テーマは特に定めませんが、日本経済の直面する問題に答えようとするマクロの理論・実証研究を歓迎します。また選定においては、論文の質が同程度と判断される場合には、若手研究者・大学院生を優先します。

論文・プレゼン資料・報告は日本語・英語とも可です。ただし、オーディエンスには日本語で質問する権利を認める方針ですので、あらかじめご了承ください（当方が必要に応じ翻訳します）。

発表者・討論者・座長の旅費・宿泊費を当方で負担いたします。なお、海外の研究者でオンラインでの報告を希望の方は希望をお知らせください。また、こちらからオンラインでの報告をお願いすることもあります。あしからずご了承ください。

多数のご応募をお待ち申し上げます。

- プログラム委員

櫻川昌哉（慶応義塾大学）

masaya[at]econ.keio.ac.jp

塩路悦朗（一橋大学）

shioji[at]econ.hit-u.ac.jp

敦賀貴之（大阪大学）

tsuruga[at]iser.osaka-u.ac.jp

渡辺努（東京大学）

watanabe[at]e.u-tokyo.ac.jp

- 代表

植杉威一郎（一橋大学）、櫻川昌哉（慶応義塾大学）、敦賀貴之（大阪大学）、
渡辺努（東京大学）

- 運営委員

敦賀貴之（大阪大学）、原尚子（大阪大学）

- 資金提供者

TCER（東京経済研究センター）

大阪大学社会経済研究所、基盤 A 「不完全情報の行動マクロ経済学」

慶応義塾大学経済学部

東京大学大学院経済学研究科附属金融教育研究センター

一橋大学経済研究所経済社会リスク研究機構